

**YRS**  
ユアーズ

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより



# 横浜ウェーブ

第 167 号

**トピックス**

## 全国聴覚障害者情報提供施設協議会 総会・大会が開催されました

6 月 8 日（木）～9 日（金）の 2 日間、茨城県水戸市にて標記大会が開催され施設長が出席しました。

1 日目は、総会の後、「電話リレーサービス、遠隔手話通訳サービスと聴覚障害者情報提供施設」のテーマでシンポジウムがあり、村山太郎氏（厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部企画課自立支援振興室室長補佐）、石井靖乃氏（日本財団）、新谷友良氏（全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 理事長）、石野富志三郎氏（一般財団法人全日本ろうあ連盟理事長）をシンポジストに迎え、同サービスに関するそれぞれの立場からのお話の後、フロアを交えた意見交換が持たれました。石野理事長からは「電話リレーサービス等啓発普及推進事業（案）」として、検討委員会の設置、普及啓発ための学習会の開催（全国 9 ブロック）等、電話リレーサービスの国の制度化に向け、全国聴覚障害者情報提供施設協議会、他の関係団体とともに運動を構築していく旨の方針が示されました。また、平成 29 年度予算から電話リレーサービスの人件費が計上（1,550 万円）されたことを受け、2013 年から日本財団の助成により電話リレーサービスをモデル実施してきた 3 つの情報提供施設（滋賀、熊本、沖縄）に加え、新たに千葉聴覚障害者センターが同サービスを担うことになったとの報告もありました。尚、千葉を含めた新たな体制でのサービス開始時期等は未定とのことで、上記「検討委員会」での今後の協議を待つことになるようです。



2 日目のブロック別会議（※横浜市所属の第 2 ブロックは、第 1 ブロックの分割により第 3 ブロックに変更）では、遠隔通訳についての情報交換の他、リレーサービスが今後公的（一部）事業として実施される場合の利用者に対する周知、同事業を情提で担う場合の人的体制、課金の問題、検討委員会の委員構成（通信業者等の技術専門家を含めること）等の諸課題について意見交換し、必要に応じ全聴情協本部に提起していくこととしました。その他、今年度のブロック研修（8 月末実施）は、横浜ラポールにて開催することと決定しました。来年度の同施設大会は、福島県で開催予定となっています。

**おしらせ**

## 情報提供施設の受付時間変更について

平成 29 年 7 月 1 日より、聴覚障害者情報提供施設の各事業の受付時間が下記の通り変更となります。

情報提供施設事業の受付時間	
手話通訳・要約筆記者派遣、聴覚障害者相談、視聴覚機器の貸出、DVDの貸出、区役所の遠隔手話通訳対応 等	
平成 29 年 7 月 1 日～	9:00～17:00
平成 29 年 6 月 30 日まで	9:30～17:00

※スポーツ施設、会議室貸出等の受付はこれまで通り（9:30～）です。

普及・啓発事業

## 【実施報告】 普及・啓発事業の取り組み

今年度も区役所職員を対象とした「障害者差別解消法に基づく区職員向け研修会」が、保土ヶ谷区を皮切りにスタートしました。昨年度は18区のうち8区終了しています。今年度は10区で実施予定です。昨年度に引き続き、研修は2回セットで行います。1回目では障害者差別解消法や合理的配慮の必要性について触れた後、聴覚障害についての基礎知識やコミュニケーション方法について講義を行いました。途中、二人一組になって読話でどのくらい伝わるか、実際に体験し、読話で伝える難しさを実感してもらいました。その後、聴覚障害者に対応するときのポイントについてお話ししました。2回目は、社団法人横浜市聴覚障害者協会（以下「横聴協」と横濱市中途失聴・難聴者協会（以下、「浜難聴」）から、当事者として1人ずつゲストを招き、区役所の受付場面を想定したロールプレイを行いました。また、当事者の2人からは、区役所での対応で良かった点や改善してほしい点など、体験談も話していただきました。

平成29年度障害者差別解消法に基づく区職員向け研修会開催日時

区	1回目	2回目	区	1回目	2回目
保土ヶ谷	6月7日（水）	6月21日（水）	南	10月11日（水）	10月25日（水）
緑	7月5日（水）	7月19日（水）	旭	11月8日（水）	11月22日（水）
戸塚	8月9日（水）	8月23日（水）	港北	12月7日（木）	12月21日（木）
金沢	9月6日（水）	9月20日（水）	港南	1月10日（水）	1月24日（水）
磯子	9月7日（木）	9月21日（木）	青葉	2月7日（水）	2月21日（水）



【6月7日（水）保土ヶ谷区の様子】

## 【参加報告】

### 第35回全国要約筆記問題研究集会 in 旭川

6月17日（土）～18日（日）の2日間、標記研修会（主催：特定営利法人全国要約筆記問題研究会）が行われ、当施設からも職員1人が参加しました。1日目の全体会は、旭山動物園にて、グループに分かれ、チェックシートに基づき、園内の文字情報リサーチを行いました。リサーチ結果は翌日の分科会会場で掲示、後日、旭山動物園に届けられるとのことです。園内の解説版は概ね文字の大きさや色は読みやすく工夫されていましたが、「もぐもぐタイム」等の音声の解説に対して、文字情報がなかったことは残念でした。



【6月17日（土）の様子】

2日目は、旭川市内の大雪クリスタルホールにて、第1分科会の「運動論」に参加しました。一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会の宇田川芳江氏による基調講演後、実施要綱からの課題や事例検討等、グループディスカッションを行いました。全国各地から要約筆記者、中途失聴・難聴者、派遣窓口の担当者等様々な立場の関係者が集まり、活発な情報交換が行われました。今回で持ち回りでの開催は終了になりますが、引き続き、研修会は実施していくとのことです。

相談事業

## 【参加報告】 関東ろうあ者相談員連絡会



【5月19日（金）の様子】

平成29年度関東ろうあ者相談員連絡会の定期総会が5月19日（金）聴力障害者情報文化センター（東京・目黒区）で開催されました。当施設からは2人の相談員が参加しました。定期総会では、平成28年度の事業報告、会計・監査報告が承認されました。その後、今年度、残り4回予定している連絡会のテーマ等について話し合いました。今年度は相談員のストレス対策、成年後見制度、意思決定支援のあり方、障害者差別解消法等をテーマに勉強会を進める予定です。なお、28・29年度は横浜が事務局を務め、会の運営に当たっています。

派遣事業

## 【実施報告】 手話通訳者全体研修

手話通訳者・要約筆記者ともに、現任研修が始まっています。

今年度は「合同研修」そして、手話は「登録年次別」「課題別」「全体」3つで、要約筆記は「新人」「現任」の2つで実施しています。時機に応じて、報告していきます。

手話通訳者全体研修 5月13日(土)

「聴覚障害者の入院治療におけるコミュニケーション」

筑波技術大学 教授 大杉豊氏をお招きし、上記テーマで研修を行い104人が出席しました。ご自身の経験をもとに、入院時のコミュニケーションでの不便など具体的なお話をお聞きしました。手話通訳者は情報保障とコミュニケーション保障を担うことを再認識し、医療関係者の方と共に考えたいと感じるご講演でした。



手話通訳・要約筆記者合同研修 6月3日(土)

「心理的課題を持つ聴覚障害者の成長・回復を支える環境について考える」

大阪経済大学人間科学部人間学科 准教授 古賀恵里子氏をお招きし、上記テーマで研修を行い、92人が出席しました。日本で初めての聴覚障害者外来を新設した病院での実経験に基づくお話は、専門的で興味深いものでした。心理的問題を抱える困難な状況は支える側の組織でも起こり、起こった問題に対してのアプローチとして医療共同体のお話があり、その価値基準を自身の係わる組織にあてはめながらお聞きしました。心理的課題を持つ聴覚障害者を取りまく環境整備に、通訳者の関わりが必要であることを認識することができました。



## 【事業PR】

### 「目で聴くテレビ」で自主制作番組が放送されました

平成23年度から横浜ラポール自主制作番組をCS障害者放送への提供を再開し、現在、年間2本番組が放送されています。先日、5月23日(火)「目で聴く火曜日 つつうらうら」のコーナーで「横浜散歩～馬の博物館～」が放送されました。近代洋式競馬発祥の地、横浜から、日本初の本格的競馬場であった根岸競馬場の跡地にある「根岸競馬記念公苑 馬の博物館」を紹介するとともに、馬と人の歴史、ポニーセンターの様子も紹介しました。



【ポニーセンターの様子】

今後も“横浜はじめて”テーマにした作品を提供していく予定です。放送番組をご覧になれなかった方、DVD貸出をしています。ぜひ、ご視聴ください。

お知らせ

## 【横浜市消防局からのお知らせ】

「住宅用火災警報器」10年たったら交換をおすすめします！

住宅用火災警報器は、すべての住宅に設置が義務付けられています。

既に設置がされていても、機器の劣化や電池切れなどが考えられるため、10年を目安に交換をおすすめします。

〈問い合わせ先〉横浜市消防局予防課

【FAX】045-334-6610 【メール】sy-yobo@city.yokohama.jp

※このメールアドレスは、障害者世帯の方の住宅用火災警報器に関する問い合わせ専用のため、他のお問い合わせについては、お受けできませんのでご了承ください。

※分からないことがありましたら、聴覚障害者相談【FAX 475-2059】までご連絡ください。

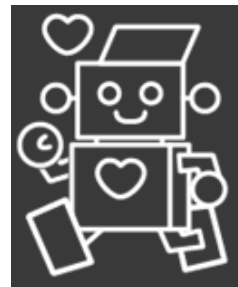


# 事業PR

## 今年も”ヨッテク”開催します

7月28日(金)～29日(土)(両日10:00～17:00)にパシフィコ横浜展示ホールDにて、当事業団主催で、福祉のことが分かる総合イベント「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2017(愛称:ヨッテク)」を開催します。今年は「毎日の暮らしを快適に」がテーマです。～探しに行こう!暮らしに生きるリハビリテーション～ということで、さまざまな福祉機器や体験を通して楽しめる企画です。

当施設からも、～音や聞こえを快適に～とのブースを設け、聞こえない・聞こえにくい方・家族などが豊かに暮らすためのサポート機器を展示し、皆様のご来場をお待ちしております。入場は無料です。詳しくはホームページ[<http://www.yotec.jp>]をご覧ください。



# 出た!データ!

## (5月末までの累計)

### ■通訳者の派遣・紹介人数

内容	手話通訳	要約筆記	合計	昨年同月
医療・保健	843	49	892	814
司法	18	0	18	10
教育・保育	172	15	187	233
労働・雇用	156	10	166	194
社会生活	199	21	220	217
自己啓発	37	28	65	46
福祉推進	123	189	312	326
相談員	0	0	0	1
他都市	31	2	33	0
合計	1,579	314	1,893	1,841
昨年同月	1,532	309	1,841	

### ■聴覚障害者の相談

相談事業	実件数	対応数
医療	19	23
職業	3	3
教育	0	0
住宅	3	4
生活	44	55
福祉	22	33
法律	7	9
聞こえ	8	8
合計	106	135
昨年同月	99	128

### ■通訳者の現任研修

手話	回数	参加人数
要約筆記	回数	参加人数

### ■映像・字幕制作

自主制作作品数	6
---------	---

# 情提の動き

## 5月

- 8 ヨッテク準備委員会
- 11 県セクター遠隔研修対応
- 13 手話全体研修
- 14 浜の会定例会参加
- 16 要約新人研(1/6)
- 17 手話養成指導状況見学
- 17 みずほ総研打合せ
- 19 関東ろうあ者相談員連絡会
- 22 衛生委員会
- 22 手話1年次研修(2/7)
- 23 要約新人研(2/6)
- 24 区研修ゲスト打合せ
- 24 川崎情文見学対応
- 24 福祉局定例会
- 27 県セクター打合せ
- 30 手話2年次研修(1/6)

## 6月

- 31 県議会通訳説明会(議会局)
- 3 手話・要約全体研修
- 3 全障スポ大会説明会
- 3 手話通訳者協会との懇談
- 5 手話1年次研修(3/7)
- 6 要約新人研(3/6)
- 7 要約現任研修
- 7 区職員研修(保土ヶ谷区1/2)
- 8~9 全聴情協総会出張(水戸市)
- 12 浜の会茶話会参加
- 12 消防局司令セクター見学
- 12 非常勤手話業務調整会議
- 13 事業団階層別研修
- 13 手話運営委員会(横聴協)
- 15 県セクター打合せ
- 16 県下派遣窓口会議

## 7月

- 17~18 全要研集会出现(旭川市)
- 17 手話課題別研修
- 20 手話3年次研修(1/4)
- 20 要約新人研(4/6)
- 20 県議会通訳状況見学
- 21 手話養成指導状況見学
- 21 区職員研修(保土ヶ谷区2/2)
- 23 手話養成III講師打合せ
- 24 手話養成指導状況見学
- 26 衛生委員会
- 27 手話2年次研修(2/6)
- 28 福祉局定例会
- 29 聞こえ相談事業運営委員会
- 30 ラポール運営委員会



## 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日:平成29年6月30日

発行者:(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設  
 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059  
 ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>